



- 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている
- 10 持続可能なインフラ整備が進んでいる



令和 4年度 事務事業評価票 ( 令和 3年度 決算評価 )

事務事業名	庭園都市推進に関する業務	事務事業番号	050901010471
担当所属	都市建設部街路樹課	担当課長名	足立 覚

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市		
総合計画	施策分野	05 都市基盤	
	施策目標	09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている	
	基本施策	01 1 まちなかの緑の持続可能な整備に努めます	
	主な施策	01 1 地域主体の緑化の推進	
課題別計画	なし		
事業期間	平成16年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	緑ゆたかな美しいまちづくり条例、芦屋市緑化事業助成金交付要綱、芦屋市民緑化団体育成事業に係る助成金交付要綱等		
実施区分	直営	財源	市、使用料など
		施設種別	その他

【事業概要】

<p><b>【対象】</b> 市民他</p> <p><b>【意図】</b> 芦屋庭園都市アクションプログラムを実施することにより、緑化啓発及び緑化の推進を図る。</p> <p><b>【大きな目的】</b> 庭園都市を推進することにより、市域全体の景観の向上を図ると共に美しく住みよいまちを実現する。</p>	<p><b>【全体概要】</b>  <input type="checkbox"/> 庭園都市情報の収集と発信                  芦屋市花と緑のコンクールを開催する。  <input type="checkbox"/> オープンガーデンの実施  <input type="checkbox"/> 緑の制度の勉強会の開催  <input type="checkbox"/> 緑の循環システムの取組み  <input type="checkbox"/> 緑の交流会の開催  <input type="checkbox"/> 助成金等の交付                  ①市内の緑化団体に助成金を交付                  ②市内の保護樹・保護樹林に指定された所有者に奨励金を交付                  ③個人敷地の緑化に「緑化等環境保全事業助成金」を交付  <input type="checkbox"/> 「緑の券金による森林整備の推進に関する法律」に基づき、募金活動を実施し、公共施設等の緑化事業や緑化啓発等に活用する。</p>
---	---

【事務事業の経費】

年度	単位	令和 2年度 決算	令和 3年度 決算	令和 4年度 予算	令和 3年度決算について
合計	千円	17,057	17,285	12,302	住民1人当たり(円) 184.42
事業費	千円	17,057	17,285	12,302	1世帯当たり(円) 406.77
特 国費	千円	0	0	0	人口 93,724
定 県費	千円	10	6	0	世帯数 42,493
財 市債	千円	0	0	0	
源 その他	千円	5,216	1,651	263	国勢調査を基にした推計人口(令和3年4月1日現在)
一般財源	千円	11,831	15,628	12,039	特記事項・備考
うち人件費合計	千円	7,529	7,548		
活動配分	人	1,530	1,530		
正職員	人	0,650	0,650		
会計年度任用職員	人	0,880	0,880		
うち経費	千円	0	0		
減価償却費	千円	0	0		
他部門経費	千円	0	0		

事業費の増減理由(令和 2年度から令和 3年度の変化について)

【令和 3年度の実施内容】

<p><b>令和 3年度目標</b>                  オープンガーデン参加箇所数の維持増加                  実行委員会形式によるオープンガーデンの開催</p> <p><b>令和 3年度の実施内容</b>  <input type="checkbox"/> 芦屋市花と緑のコンクール開催  <input type="checkbox"/> オープンガーデン実施 147箇所  <input type="checkbox"/> オープンガーデン意見交換会開催  <input type="checkbox"/> 市内公共施設等への緑化資材を配布 2,499千円  <input type="checkbox"/> 助成金等の交付                  ①緑化団体への助成金交付 73件 3,396千円                  ②保護樹・保護樹林保存奨励金交付 6件 110千円                  ③緑化事業助成金交付 13件 1,204千円</p> <p><b>令和 3年度の改善内容</b>                  引き続き、大手住宅メーカーに緑化事業助成金の案内を送付し、周知に努めた                  オープンガーデンの参加について、各公共施設に依頼した</p> <p><b>現在認識している課題</b>                  緑化活動団体の構成員の高齢化による活動縮小に歯止めをかける必要がある</p>
---

【事業の評価】

<p><b>【目的妥当性評価】 事業実施に妥当性があるか</b>  <b>総合評価</b> 現時点では市による実施が妥当である                  オープンガーデンは、将来的には参加団体での実施が望ましい</p> <p><b>【目的妥当性評価】 前期基本計画との整合性はあるか</b>  <b>総合評価</b> 整合性はある                  市民の緑化意識の向上につながる</p> <p><b>【目的妥当性評価】 総合戦略の推進に貢献しているか</b>  <b>総合評価</b> 貢献度が中程度                  市民の緑化意識の向上につながる</p> <p><b>【有効性評価】 評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか</b>  <b>総合評価</b> 改革終了/計画どおり実行中                  市民や参加者の意見を取り入れて、オープンガーデンを実施している</p> <p><b>【有効性評価】 同じ目的を持つ他の事務事業はあるか、その事業と統合/代替できないか</b>  <b>総合評価</b> 類似事業はない/統廃合はできない                  類似事業はない</p> <p><b>【効率性評価】 手段変更によって費用対効果をあげることができるか</b>  <b>総合評価</b> できる                  緑化団体等による運営を検討できる</p> <p><b>【効率性評価】 成果を低下させずに、コストを削減できるか</b>  <b>総合評価</b> コスト削減余地あり                  緑化団体等による運営を検討できる</p> <p><b>【効率性評価】 受益者負担を求めることができる事業か</b>  <b>総合評価</b> 負担を求めるべき事業ではない                  受益者は市民全体のため</p>
--

【今後の対応・方向性】

<p><b>令和 4年度の目標・改善内容</b>                  オープンガーデン参加箇所数の維持増加                  オープンガーデン開催による緑化に対する市民意識の向上</p> <p><b>今後の課題</b>                  緑化団体の構成員の高齢化による活動縮小に歯止めをかける必要がある</p> <p><b>今後の取組・方向性</b>                  オープンガーデンの参加箇所数増加                  オープンガーデンを委託化できるかを検討する</p>
---

<b>【総合評価】</b>	公共施設・個人宅ともに参加箇所数の増加を促す。	妥当性	あり
		達成度	概ね達成した
		改善余地	ある程度改善の余地がある
		今後の方向	拡大・充実

令和 4年度 事務事業評価票 ( 令和 3年度 決算評価 )

Table with 2 columns: 事務事業名 (都市公園・街路樹維持管理事業) and 事務事業番号 (050901020470). Includes 担当所属 (都市建設部街路樹課) and 担当課長名 (足立 覚).

【事務事業基本情報】

Table containing: 戸数の将来像 (人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市), 総合計画 (施策分野, 施策目標, 基本施策, 主な施策), 課題別計画 (なし), 事業期間 (都市公園法、道路法), 根拠法令等, 実施区分 (直営、委託), 財源 (市、使用料など), 施設種別 (公園).

【事業概要】

Table with 2 columns: 事業概要 (対象, 意図, 大きな目的) and 全体概要 (公園樹・街路樹の育成管理, 公園樹・街路樹の剪定, 公園・街路の除草, etc.).

【事務事業の経費】

Table with columns: 年度, 単位, 令和 2年度 決算, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 予算, 令和 3年度決算について. Includes rows for 事業費 (国費, 特定県費, 財市債, 源), うち人件費合計, 活動配分 (正職員, 会計年度任用職員), うち経費 (減価償却費, 他部門経費).

【令和 3年度の実施内容】

Table with 2 columns: 令和 3年度目標 (公園樹、街路樹の適切な育成管理.) and 令和 3年度の実施内容 (公園樹・街路樹の育成管理, 街路樹の補植, etc.).

Table with 2 columns: 令和 3年度の実施内容 (公園樹・街路樹の育成管理, 街路樹の補植, etc.) and 令和 3年度の改善内容 (施設や樹木の状況に応じた適切な維持管理に努めた.).

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容 (施設や樹木の状況に応じた適切な維持管理に努めた.) and 現在認識している課題 (公園樹、街路樹の計画的で適切な育成管理が必要.).

Table with 2 columns: 現在認識している課題 (公園樹、街路樹の計画的で適切な育成管理が必要.) and 【事業の評価】.

Table with 2 columns: 【事業の評価】 (目的妥当性評価, 総合評価, 前期基本計画との整合性はあるか, etc.) and 【今後の対応・方向性】.

【今後の対応・方向性】

Table with 2 columns: 令和 4年度の目標・改善内容 (公園樹、街路樹の計画的で適切な育成管理が必要.) and 今後の課題 (街路樹更新計画実施計画に沿って、街路樹の育成管理を行う必要がある.).

Table with 2 columns: 今後の課題 (街路樹更新計画実施計画に沿って、街路樹の育成管理を行う必要がある.) and 今後の取組・方向性 (公園樹、街路樹の適切な育成管理を実施する.).

Table with 2 columns: (総合評価) (樹木の生長による剪定費用の増加により、剪定要望に十分対応できていない.) and 今後の方向 (拡大・充実).

令和 4年度 事務事業評価票 ( 令和 3年度 決算評価 )

事務事業名 緑化施策に関する事務 事務事業番号 050901020368
担当所属 都市建設部都市計画課 担当課長名 長良 晶子

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市
総合計画 施策分野 05 都市基盤
施策目標 09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている
基本施策 01 1 まちなかの緑の持続可能な整備に努めます
主な施策 02 2 持続可能な緑の維持管理手法の検討
課題別計画 緑の基本計画
事業期間 平成17年度 ~ 会計種別 一般会計 事業種別 自治事務
根拠法令等 都市緑地法、緑ゆたかな美しいまちづくり条例
実施区分 直営、委託 財源 市 施設種別

【事業概要】

事業概要
【対象】 市民
【意図】 まちの緑全般についての将来あるべき姿と、それを実現するための施策を明らかにすることにより、市民・事業者・行政が協働して、緑の保全と緑化の推進を図っていく。
【大きな目的】 良好な都市環境の形成
【全体概要】
□緑の基本計画の見直し及び進行管理
□緑の保全地区に係る事務
□風致地区に係る事務

【事務事業の経費】

年度 単位 令和 2年度 決算 令和 3年度 決算 令和 4年度 予算 令和 3年度決算について
合計 千円 12,939 7,991 60
事業費 千円 12,939 7,991 60
国費 千円 0 0 0
特定県費 千円 0 0 0
財市債 千円 0 0 0
源 その他 千円 0 0 0
一般財源 千円 12,939 7,991 60
うち人件費合計 千円 9,335 7,945
活動配分 人 1,490 1,480
正職員 人 1,090 0,750
会計年度任用職員 人 0,400 0,730
うち経費 千円 0
減価償却費 千円 0
他部門経費 千円 0
事業費の増減理由(令和 2年度から令和 3年度の変化について)
事務配分の変更

【令和 3年度の実施内容】

令和 3年度目標
□風致地区及び緑の保全地区内における建築行為等の申請に係る審査、指導等により、緑地の適正な保全及び緑化の推進を図る。
□緑の基本計画に基づく施策を推進するため、緑化施策に取り組む部署等との連携・調整を図る。

令和 3年度の実施内容
□風致地区内許可申請書：111件
□緑の保全地区内届出書：37件

令和 3年度の改善内容
□緑の基本計画に基づく施策を推進するため、関係部署に対して、年度ごとの目標や実績の照会を行い、確実に施策を実行できるよう調整した。

現在認識している課題
□引き続き、緑の基本計画に基づく施策を推進するため、緑化施策に取り組む部署等との連携・調整を図る必要がある。

【事業の評価】
【目的妥当性評価】 事業実施に妥当性があるか
総合評価 法令等により市が実施しなければならない
都市計画法、都市緑地法に基づく事務事業
【目的妥当性評価】 前期基本計画との整合性はあるか
総合評価 整合性はある

【目的妥当性評価】 総合戦略の推進に貢献しているか
総合評価 貢献度が大きい

【有効性評価】 評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか
総合評価 概ね実行している

【有効性評価】 同じ目的を持つ他の事務事業はあるか、その事業と統合/代替できないか
総合評価 類似事業はない/統合はできない

【効率性評価】 手段変更によって費用対効果をあげることができるか
総合評価 できない

【効率性評価】 成果を低下させずに、コストを削減できるか
総合評価 コスト削減の余地はない

【効率性評価】 受益者負担を求めることができる事業か
総合評価 負担を求めるべき事業ではない

【今後の対応・方向性】
令和 4年度の目標・改善内容
□風致地区及び緑の保全地区内における建築行為等の申請に係る審査、指導等により、緑地の適正な保全及び緑化の推進を図る。
□緑の基本計画に基づく施策を推進するため、緑化施策に取り組む部署等との連携・調整を図る。

今後の課題
□緑の基本計画に基づく施策の推進及び進捗状況の把握
今後の取組・方向性
□風致地区及び緑の保全地区内における建築行為等の申請に係る審査、指導等により、緑地の適正な保全及び緑化の推進を図る。
□緑の基本計画に基づく施策を推進するため、緑化施策に取り組む部署等との連携・調整を図る。

【総合評価】
緑地の適正な保全及び緑化の推進を図るため有効かつ適正な事務事業であり、引き続き関係機関と連携し、取組を進める必要がある。
妥当性 あり
達成度 概ね達成した
改善余地 改善の余地はない
今後の方向 現状維持

令和 4年度 事務事業評価票 ( 令和 3年度 決算評価 )

事務事業名 まちの景観形成等に関する事務
担当所属 都市建設部都市計画課
事務事業番号 050902010465
担当課長名 長良 晶子

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市
総合計画 施策分野 05 都市基盤
施策目標 09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている
基本施策 02 2 良好な景観を守り、魅力を伝えます
主な施策 01 1 良質な都市景観への誘導
課題別計画 景観形成基本計画、景観計画
事業期間 平成 8年度 ~ 会計種別 一般会計 事業種別 自治事務
根拠法令等 戸屋市都市景観条例、景観法
実施区分 直営、委託 財源 市 施設種別

【事業概要】

事業概要
【対象】 市民
【意図】 戸屋の景観を守り、育てていくことで緑ゆたかな美しいまちづくりの実現を図る。
【大きな目的】 良好で美しい都市景観の保全、育成
【全体概要】
□戸屋市都市景観条例に基づく大規模建築物届出制度及び景観アドバイザー会議による助言・誘導 (H8~H21.7)
□景観法に基づく景観地区制度の導入後の大規模建築物届出制度の継承、景観アドバイザーによる協議型景観誘導、認定制度による実効性の向上 (H21.7~)
□特別景観地区の指定
□景観計画に基づく良好な景観の形成
□景観重要建造物等の指定
□表彰制度の創設

【事務事業の経費】

年度 単位 令和 2年度 決算 令和 3年度 決算 令和 4年度 予算 令和 3年度決算について
合計 千円 10,031 11,435 5,113 住民1人当たり(円) 122.01
事業費 千円 10,031 11,435 5,113 1世帯当たり(円) 269.10
特 国費 千円 0 32 0 人口 93,724
定 県費 千円 0 0 0 世帯数 42,493
財 市債 千円 0 0 0
源 その他 千円 0 0 0
一般財源 千円 10,031 11,403 5,113 特記事項・備考
うち人件費合計 千円 8,696 8,373
活動配分 人 1,310 1,480
正職員 人 1,070 0,850
会計年度任用職員 人 0,240 0,630
うち経費 千円 0
減価償却費 千円 0
他部門経費 千円 0
事業費の増減理由(令和 2年度から令和 3年度の変化について)
事務配分の変更

【令和 3年度の実施内容】

令和 3年度目標
□景観地区内の認定申請に関する事務

令和 3年度の実施内容
□景観アドバイザー会議 開催回数:8回、助言・指導件数:14件
・大規模建築物等景観協議届出書:11件
□景観認定審査会 開催回数:7回、審議件数:10件
□景観地区内における建築物等の認定申請
・大規模建築物認定件数:15件 ・その他の建築物認定件数:378件
・工作物認定件数:26件
□戸屋川特別景観地区内における建築物等の認定申請
・大規模建築物認定件数:1件 ・その他の建築物認定件数:5件
・工作物認定件数:3件

令和 3年度の改善内容
□景観関連施策等の継続的な実施

現在認識している課題
□景観施策に関する制度等の更なる周知及び事業の拡充等による市民意識の高揚

【事業の評価】

【目的妥当性評価】 事業実施に妥当性があるか
総合評価 法令等により市が実施しなければならない
【目的妥当性評価】 前期基本計画との整合性はあるか
総合評価 整合性はある
【目的妥当性評価】 総合戦略の推進に貢献しているか
総合評価 貢献度が大きい
【有効性評価】 評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか
総合評価 概ね実行している
【有効性評価】 同じ目的を持つ他の事務事業はあるか、その事業と統合/代替できないか
総合評価 類似事業はない/統廃合はできない
【効率性評価】 手段変更によって費用対効果をあげることができるか
総合評価 できない
【効率性評価】 成果を低下させずに、コストを削減できるか
総合評価 コスト削減の余地はない
【効率性評価】 受益者負担を求めることができる事業か
総合評価 負担を求めるべき事業ではない

【今後の対応・方向性】

令和 4年度の目標・改善内容
□景観地区内の認定申請に関する事務

今後の課題
□景観施策に関する制度等の更なる周知及び事業の拡充等による市民意識の高揚
今後の取組・方向性
□景観関連施策等の継続的な実施

【総合評価】
景観計画等に基づく良好な景観形成を図るため有効かつ適正な事業であり、引き続き関連施策の継続的な実施に取り組む必要がある。
妥当性 あり
達成度 概ね達成した
改善余地 改善の余地はない
今後の方向 現状維持

令和 4年度 事務事業評価票 ( 令和 3年度 決算評価 )

Table with 4 columns: 事務事業名, 担当所属, 事務事業番号, 担当課長名. Values include 屋外広告物に関する事務, 都市建設部都市計画課, 050902010464, 長良 晶子.

【事務事業基本情報】

Table with 2 columns: 内容, 値. Includes 屋外の将来像, 総合計画 (施策分野, 施策目標, 基本施策, 主な施策), 課題別計画, 事業期間, 根拠法令等, 実施区分.

【事業概要】

Table with 2 columns: 【対象】, 【全体概要】. Includes 市民, 【意図】, 【大きな目的】.

【事務事業の経費】

Table with 7 columns: 年度, 単位, 令和 2年度 決算, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 予算, 令和 3年度決算について, 内容. Includes 合計, 事業費, うち人件費合計, うち経費.

【令和 3年度の実施内容】

Table with 2 columns: 令和 3年度目標, 内容. Includes 補助制度の周知に努め, 屋外広告物条例の規定に適合しない屋外広告物の早期改修・撤去を促進する.

Table with 2 columns: 令和 3年度の実施内容, 内容. Includes 芦屋市屋外広告物条例に基づく許可 申請件数: 169件, 芦屋市屋外広告物条例に基づく公共届 届出件数: 26件, etc.

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容, 内容. Includes 屋外広告物条例の規定に適合しない屋外広告物を掲出している所有者等に対して, 文書等により条例内容の周知を行った.

Table with 2 columns: 現在認識している課題, 内容. Includes 屋外広告物条例の規定に適合しない屋外広告物の早期改修・撤去の促進.

【事業の評価】

Table with 2 columns: 評価項目, 総合評価. Includes 目的妥当性評価 (事業実施に妥当性があるか), 有効性評価 (評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか), etc.

【今後の対応・方向性】

Table with 2 columns: 令和 4年度の目標・改善内容, 内容. Includes 屋外広告物条例の規定に適合しない広告物の早期改修・撤去を促進するため, 補助事業 (令和6年3月31日まで延長) の活用を図る.

Table with 2 columns: 今後の課題, 今後の取組・方向性. Includes 屋外広告物条例に関する理解の促進, 屋外広告物の所有者等に対し, より丁寧な説明を行い, 理解を得るよう努める.

Table with 2 columns: (総合評価), 内容. Includes 屋外広告物は周辺環境へ多大な影響を与える景観要素であることから, 良好な広告景観の形成を図るため有効かつ適正な事務事業であり, etc.

令和 4年度 事務事業評価票 ( 令和 3年度 決算評価 )

Table with 4 columns: 事務事業名, 担当所属, 事務事業番号, 担当課長名. Values include 霊園整備事業, 市民生活部環境課, 050903010650, 富松 正貴.

【事務事業基本情報】

Table with multiple rows: 芦屋の将来像, 総合計画 (施策分野, 施策目標, 基本施策, 主な施策), 課題別計画, 事業期間, 根拠法令等, 実施区分.

【事業概要】

Table with 2 columns: 事業概要 (対象, 意図, 大きな目的), 全体概要 (チェックボックス).

【事務事業の経費】

Table with 7 columns: 年度, 単位, 令和 2年度 決算, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 予算, 令和 3年度決算について (住民1人当たり, 1世帯当たり).

事業費の増減理由(令和 2年度から令和 3年度の変化について)
合葬式墓地・管理棟建設工事の進捗により、事業費が増加したため。

【令和 3年度の実施内容】

令和 3年度目標
合葬式墓地・管理棟建設工事
園内道路整備工事

令和 3年度の実施内容

当初予算額 489,454,000円 (うち継続繰越分 272,135,000円、明許繰越分 65,175,000円)
決算額 474,682,269円 (うち継続繰越分 272,135,000円、明許繰越分 65,175,000円)

業務委託料 22,659,579円 (うち継続繰越分 18,739,000円)
整備工事費 104,803,490円 (うち明許繰越分 65,175,000円)
新設工事費 340,252,900円 (うち継続繰越分 253,396,000円)
備品購入費 6,966,300円

令和 3年度の改善内容

合葬式墓地等建設工事 合葬式墓地1棟、管理棟1棟
道路整備工事 側溝改良L=773m、舗装A=2,899㎡、法面保護A=118㎡
旧霊園事務所解体工事

現在認識している課題

施設全体の痛みが著しいことから、安全面に配慮しながら計画的に道路等の整備や老朽化した施設の改築・更新を実施する必要がある。

【事業の評価】

Table with multiple rows: [目的妥当性評価] 事業実施に妥当性があるか, [目的妥当性評価] 前期基本計画との整合性はあるか, [有効性評価] 評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか, [効率性評価] 手段変更によって費用対効果をあげることができるか, [効率性評価] 成果を低下させずに、コストを削減できるか, [効率性評価] 受益者負担を求めることができる事業か.

【今後の対応・方向性】

令和 4年度の目標・改善内容
安全面に配慮した計画的な整備や老朽化した施設の改築・更新を実施する。

今後の課題
今後の取組・方向性
修景計画を意識した霊園整備をする必要がある。
修景に配慮した公園墓地として再整備を行う。

Table with 2 columns: (総合評価), 妥当性, 達成度, 改善余地, 今後の方向. Values include あり, 達成した, ある程度改善の余地がある, 拡大・充実.



令和 4年度 事務事業評価票 ( 令和 3年度 決算評価 )

Table with 4 columns: 事務事業名, 担当所属, 事務事業番号, 担当課長名. Values include 芦屋市総合公園管理運営事業, 都市建設部道路・公園課, 050903010375, 岡本 和也.

【事務事業基本情報】

Table with 2 columns: 芦屋の将来像, 総合計画. Includes 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市, 施策分野 05 都市基盤, 施策目標 09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている.

【事業概要】

Table with 2 columns: 事業概要, 全体概要. Includes 【対象】南芦屋浜地域の公園 (総合公園を含む), 【意図】南芦屋浜地域の公園・緑地等の維持管理を行う.

【事務事業の経費】

Table with 7 columns: 年度, 単位, 令和 2年度 決算, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 予算, 令和 3年度決算について. Includes 合計, 事業費, 国費, 特定県費, 財市債, 源その他, 一般財源.

【令和 3年度の実施内容】

Table with 2 columns: 令和 3年度目標, 令和 3年度の実施内容. Values include 芦屋市総合公園を適正に管理する., 指定管理による総合公園の管理 18,554千円.

Table with 2 columns: 令和 3年度の実施内容, 令和 3年度の実施内容. Value: 指定管理による総合公園の管理 18,554千円.

Table with 2 columns: 令和 3年度の実施内容, 令和 3年度の実施内容. Value: 指定管理による総合公園の管理 18,554千円.

Table with 2 columns: 令和 3年度の実施内容, 令和 3年度の実施内容. Value: 指定管理による総合公園の管理 18,554千円.

Table with 2 columns: 令和 3年度の実施内容, 令和 3年度の実施内容. Value: 指定管理による総合公園の管理 18,554千円.

【事業の評価】

Table with 2 columns: 目的妥当性評価, 総合評価. Includes 事業実施に妥当性があるか, 総合評価 法令等により市が実施しなければならない.

【今後の対応・方向性】

Table with 2 columns: 令和 4年度の目標・改善内容, 今後の課題. Values include 地域の意見や要望を取り入れつつ、適正に管理運営する., 今後の課題 地域及び指定管理者と連携しながら、適正に管理運営する.

Table with 2 columns: 今後の課題, 今後の取組・方向性. Value: 地域及び指定管理者と連携しながら、適正に管理運営する.

Table with 2 columns: 総合評価, 総合評価. Includes 妥当性, 達成度, 改善余地, 今後の方向. Values include あり, 概ね達成した, ある程度改善の余地がある, 現状維持.

令和 4年度 事務事業評価票 ( 令和 3年度 決算評価 )

Table with 2 columns: 事務事業名 (都市公園の管理・運営事業), 事務事業番号 (050903010469), 担当所属 (都市建設部道路・公園課), 担当課長名 (岡本 和也)

【事務事業基本情報】

Table with 2 columns: 芦屋の将来像 (人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市), 総合計画 (施策分野, 施策目標, 基本施策, 主な施策), 課題別計画 (事業期間, 会計種別, 事業種別), 根拠法令等 (都市公園法, 芦屋市都市公園条例, 緑ゆたかな美しいまちづくり条例), 実施区分 (直営, 委託, 負担金), 財源 (市), 施設種別 (その他)

【事業概要】

Table with 2 columns: 事業概要 (【対象】市民・公園利用者, 【意図】公園・緑地・広場の管理を行う, 【大きな目的】都市公園の適正な管理を行い利用者の増加を図る), 【全体概要】(開発行為による提供公園について, 公園等に接する所有者と申請に基づいて立会いを行い, 境界を確定し, 協定を締結する, 各種協会等の主催する行事や事業に参加する, 都市公園占有・行為を申請に基づき, 許認可を行う, 公園の維持管理を行うために必要な物品の管理を行う, 都市公園台帳の整備と保守点検を行う)

【事務事業の経費】

Table with 7 columns: 年度, 単位, 令和 2年度 決算, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 予算, 令和 3年度決算について (住民1人当たり(円), 1世帯当たり(円), 人口, 世帯数), 事業費 (国費, 特定県費, 財市債, その他, 一般財源), うち人件費合計, 活動配分 (正職員, 会計年度任用職員), うち経費 (減価償却費, 他部門経費), 事業費の増減理由 (令和 2年度から令和 3年度の変化について)

【令和 3年度の実施内容】

令和 3年度目標 (公園の適切な管理を行う。)

令和 3年度の実施内容 (都市公園占有・行為等の許認可事務, 公園の維持管理に必要な物品等の管理, 苦情・要望への対応)

令和 3年度の改善内容

現在認識している課題

【事業の評価】

Table with 2 columns: 目的妥当性評価 (事業実施に妥当性があるか, 総合評価: 法令等により市が実施しなければならない, 都市公園法に基づき管理する), 目的妥当性評価 (前期基本計画との整合性はあるか, 総合評価: 整合性はある), 目的妥当性評価 (総合戦略の推進に貢献しているか, 総合評価: 貢献度が中程度), 有効性評価 (評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか, 総合評価: 概ね実行している), 有効性評価 (同じ目的を持つ他の事務事業はあるか, その事業と統合/代替できないか, 総合評価: 類似事業はない/統廃合はできない), 効率性評価 (手段変更によって費用対効果をあげることができるか, 総合評価: できない), 効率性評価 (成果を低下させずに、コストを削減できるか, 総合評価: コスト削減の余地はない), 効率性評価 (受益者負担を求めることができる事業か, 総合評価: 適正な負担を求めている, 条例に基づき、占用料や使用料を負担してもらっている)

【今後の対応・方向性】

令和 4年度の目標・改善内容 (都市公園の適切な管理を行う。)

今後の課題 (地域活性化や賑わい創出の拠点として、宮塚公園のようなあり方を、他の公園にも広げていく可能性を検討する必要がある。), 今後の取組・方向性 (地域や事業者と連携しながら適正に公園を管理していく。)

Table with 2 columns: (総合評価) 地域や事業者と連携しながら適切に管理するとともに、地域活性化の拠点としての可能性も検討する必要がある。 (妥当性: あり, 達成度: 概ね達成した, 改善余地: ある程度改善の余地がある, 今後の方向: 拡大・充実)

令和 4年度 事務事業評価票 ( 令和 3年度 決算評価 )

Table with columns: 事務事業名, 担当所属, 事務事業番号, 担当課長名. Values include 都市公園施設整備事業, 都市建設部道路・公園課, 050903010673, 三柴 哲也.

【事務事業基本情報】

Table with columns: 戸屋の将来像, 総合計画 (施策分野, 施策目標, 基本施策, 主な施策), 課題別計画, 事業期間, 根拠法令等, 実施区分, 財源, 施設種別.

【事業概要】

Table with columns: 事業概要 (【対象】, 【意図】, 【大きな目的】), 【全体概要】.

【事務事業の経費】

Table with columns: 年度, 単位, 令和 2年度 決算, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 予算, 令和 3年度決算について. Includes rows for 合計, 事業費, うち経費, etc.

事業費の増減理由(令和 2年度から令和 3年度の変化について) 計画策定業務及び公園施設補修工事が減少したため。

【令和 3年度の実施内容】

令和 3年度目標
□長寿命化計画に基づき施設の更新を図る。その際、将来の公園利用形態及び地域のニーズを考慮し、施設を計画的に配置する。
□誰もが安全に安心して公園を利用できるよう、公園施設のバリアフリー化を促進する。
□老朽化している施設について、補修を行う。

Table with columns: 令和 3年度の実施内容, 令和 3年度目標. Values include 48,677千円, 7,959千円, 28,038千円.

令和 3年度の改善内容
公園遊具更新工事において、地域と協議を重ねて設計し、工事を施工した。

現在認識している課題
国庫補助金が要望額どりに交付されるかが不確定であり、必要な施設更新が計画どりに進んでいないため、財源の確保や施設更新の手法の見直しを検討していく必要がある。

【事業の評価】

Table with columns: 【目的妥当性評価】 事業実施に妥当性があるか, 【目的妥当性評価】 前期基本計画との整合性はあるか, 【目的妥当性評価】 総合戦略の推進に貢献しているか, 【有効性評価】 評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか, 【有効性評価】 同じ目的を持つ他の事務事業はあるか、その事業と統合/代替できないか, 【効率性評価】 手段変更によって費用対効果をあげることができるか, 【効率性評価】 成果を低下させずに、コストを削減できるか, 【効率性評価】 受益者負担を求めることができる事業か.

【今後の対応・方向性】

令和 4年度の目標・改善内容
引き続き、施設の更新、バリアフリー化を中心に事業を進める。

今後の課題
老朽化している施設が多いため、計画的に施設更新を行う必要があるが、国庫補助金が要望どりに交付されるか不確実なため、財源の確保や施設更新の手法等、見直しを検討する必要がある。

今後の取組・方向性
公園の整備や施設の改修に際しては、地域と十分に協議を行い、地域の声を反映させる事により、地域活動の拠点となり、また市民に使っていただける公園となるような整備を行う必要がある。

【総合評価】

Table with columns: 総合評価, 妥当性, 達成度, 改善余地, 今後の方向. Values include あり, 概ね達成した, 改善余地がある, 現状維持.

令和 4年度 事務事業評価票 ( 令和 3年度 決算評価 )

Table with 2 columns: 事務事業名 (都市公園維持管理事業), 事務事業番号 (050903014046), 担当所属 (都市建設部道路・公園課), 担当課長名 (岡本 和也)

【事務事業基本情報】

Table with 2 columns: 芦屋の将来像 (人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市), 総合計画 (施策分野, 施策目標, 基本施策, 主な施策), 課題別計画 (事業期間, 会計種別, 事業種別), 根拠法令等 (都市公園法, 芦屋市都市公園条例), 実施区分 (直営, 委託), 財源 (市), 施設種別 (公園)

【事業概要】

Table with 2 columns: 事業概要 (【対象】公園利用者, 【意図】公園利用者が安全で快適な利用が図れるよう, 【大きな目的】良好な公園・緑地等の保全を図る。), 【全体概要】(公園施設(便所・園庭)の清掃業務, 公園施設(便所・遊具・水道)の維持補修, 遊具点検業務, パトロール業務, 苦情対応)

【事務事業の経費】

Table with 6 columns: 年度, 単位, 令和 2年度 決算, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 予算, 令和 3年度決算について (住民1人当たり(円), 1世帯当たり(円), 人口, 世帯数). Includes rows for 合計, 事業費, 特定国費, 特定県費, 財市債, 財市債, 財市債, 一般財源, うち人件費合計, 活動配分, 正職員, 会計年度任用職員, うち経費, 減価償却費, 他部門経費.

事業費の増減理由(令和 2年度から令和 3年度の変化について) 「都市公園の管理・運営事業」から事務事業を分けて、新たに作成したため。

【令和 3年度の実施内容】

Table with 2 columns: 令和 3年度目標 (良好な公園・緑地等の保全を図る。), 令和 3年度の実施内容 (公園清掃業務 17件 33,095千円, 遊具安全点検 2,592千円, 公園施設補修業務 45件 12,765千円)

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容 (空欄), 現在認識している課題 (空欄)

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容 (空欄), 現在認識している課題 (空欄)

【事業の評価】

Table with 2 columns: 目的妥当性評価 (事業実施に妥当性があるか, 総合評価: 法令等により市が実施しなければならない), 目的妥当性評価 (前期基本計画との整合性はあるか, 総合評価: 整合性はある), 目的妥当性評価 (総合戦略の推進に貢献しているか, 総合評価: 貢献度が中程度), 有効性評価 (評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか, 総合評価: 概ね実行している), 有効性評価 (同じ目的を持つ他の事務事業はあるか, その事業と統合/代替できないか, 総合評価: 類似事業はない/統合はできない), 効率性評価 (手段変更によって費用対効果をあげることができるか, 総合評価: できる), 効率性評価 (成果を低下させずに、コストを削減できるか, 総合評価: ある程度のコスト削減余地あり), 効率性評価 (受益者負担を求めることができる事業か, 総合評価: 負担を求めらるべき事業ではない)

【今後の対応・方向性】

Table with 2 columns: 令和 4年度の目標・改善内容 (公園施設を常に良好な状態に保持するよう維持管理を行う。), 今後の課題 (公園施設の老朽化に伴う適切な維持管理が必要である。), 今後の取組・方向性 (公園施設を常に良好な状態に保持するよう維持管理を行う。 包括管理委託の導入に向けて検討を進める。)

Table with 2 columns: 総合評価 (公園施設を良好な状態に維持していくため、適切な維持管理は今後も継続的に必要であり、新たな維持管理手法の導入の検討も必要である。), 妥当性 (あり), 達成度 (概ね達成した), 改善余地 (ある程度改善の余地がある), 今後の方向 (現状維持)

施策目標	9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている
基本施策	3 地域の価値を高める公共空間の活用を進めます

## 【主な施策 1】公園ごとの特性に合わせた更新、活用、維持管理

事務事業番号	事務事業名	担当所属	事業概要			事務事業の経費〔千円〕		令和3年度の実施内容	
			対象	意図	大きな目的	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度目標	実施内容
050903010582	芦屋市霊園維持管理業務	市民生活部環境課	霊園使用者、霊園参拝者	霊園の維持管理	公共の福祉及び公衆衛生の向上	42,757	65,641	<p>霊園の維持管理と運営を実施する。高齢化している来園者に対する安全性の確保のため、手摺や転落防止柵の設置など安全対策を実施する。</p>	<p>【歳入】決算額 52,845,942円            霊園維持費 4,520件 39,606,956円、許可書書換え等手数料 623件(許可書書き換え・再交付 44件、承継 198件、改葬 381件、埋葬・埋蔵証明 0件) 186,900円、合葬式墓地記名板 357件 10,710,000円、霊園使用料 1件 40,000円、目的外使用料等 9件 2,302,086円            【歳出】当初予算額 57,735,000円 決算額 54,510,391円            安全対策の実施(階段の改修など)            需用費 3,852,419円、役務費 1,294,697円、管理委託料 80,234円、業務委託料 43,746,674円、使用料及び賃借料 96,867円、整備工事費 5,439,500円</p>

## 【主な施策 2】都市施設のユニバーサルデザインの推進

事務事業番号	事務事業名	担当所属	事業概要			事務事業の経費〔千円〕		令和3年度の実施内容	
			対象	意図	大きな目的	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度目標	実施内容
050903020553	市建築物の計画、設計及び工事監理等	都市建設部建築課	市建築物の利用者、使用者	市建築物は市民の豊かな暮らしを支える共有の財産として、親しみやすく、便利でかつ安全であり、それぞれの用途に応じた機能を十分に発揮できるものとする。	まちづくりの基本的施策を実現させるための基盤でもある市建築物の整備を的確かつ効率的に行う。	16,275	10,786	<p>公共施設の改修工事に合わせ、ユニバーサルデザインを考慮した計画、設計及び工事監理等を実施する。</p>	<p>工事件数 8件            工事合計金額 253,294,800円            設計・調査等業務委託件数 1件            設計・調査等業務委託合計金額 23,100,000円            阪神7市1町建築営繕連絡協議会主管者会議 2回            阪神7市1町建築営繕連絡協議会実務者会議 17回            (建築部会5回、電気部会5回、機械部会7回)</p>

令和 4年度 事務事業評価票 ( 令和 3年度 決算評価 )

Table with 4 columns: 事務事業名, 担当所属, 事務事業番号, 担当課長名. Values include 住宅関連一般事務, 都市建設部建設総務課, 050904020421, 三好 一示.

【事務事業基本情報】

Table with 2 columns: 項目, 内容. Includes 芦屋の将来像, 総合計画 (施策分野, 施策目標, 基本施策, 主な施策), 課題別計画, 事業期間, 根拠法令等, 実施区分.

【事業概要】

Table with 2 columns: 【対象】, 【全体概要】. Includes details about the target population and overall project goals for housing-related services.

【事務事業の経費】

Table with 7 columns: 年度, 単位, 令和 2年度 決算, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 予算, 令和 3年度決算について. Includes a detailed breakdown of expenses for the project.

【令和 3年度の実施内容】

Table with 2 columns: 令和 3年度目標, 令和 3年度の実施内容, 令和 3年度の改善内容, 現在認識している課題. Details the implementation and improvements for the fiscal year.

【事業の評価】

Table with 2 columns: 評価項目, 評価内容. Includes various evaluation criteria such as 目的妥当性, 有効性, 効率性, and 公平性.

【今後の対応・方向性】

Table with 2 columns: 令和 4年度の目標・改善内容, 今後の課題, 今後の取組・方向性. Includes future goals and action plans for the next fiscal year.

令和 4年度 事務事業評価票 ( 令和 3年度 決算評価 )

Table with 4 columns: 事務事業名, 担当所属, 事務事業番号, 担当課長名. Values include 住宅政策に関する事務, 都市建設部都市計画課, 050904024049, 長良 晶子.

【事務事業基本情報】

Table with 2 columns: 項目, 内容. Includes 戸数の将来像, 総合計画 (施策分野, 施策目標, 基本施策, 主な施策), 課題別計画, 事業期間, 根拠法令等, 実施区分.

【事業概要】

Table with 2 columns: 事業概要, 全体概要. Includes 対象 (市民), 意図 (豊かな自然環境と住みよい住環境に恵まれた住宅都市の維持と発展), 大きな目的 (安全、安心で良質な住環境の維持向上).

【事務事業の経費】

Table with 7 columns: 年度, 単位, 令和 2年度 決算, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 予算, 令和 3年度決算について (住民1人当たり, 1世帯当たり), 事業費 (国費, 特定県費, 財市債, その他, 一般財源), うち人件費合計, 活動配分 (正職員, 会計年度任用職員), うち経費 (減価償却費, 他部門経費).

【令和 3年度の実施内容】

Table with 2 columns: 令和 3年度目標, 令和 3年度の実施内容, 令和 3年度の改善内容, 現在認識している課題. Includes checkboxes for various implementation items.

【事業の評価】

Table with 2 columns: 評価項目, 総合評価. Includes 目的妥当性評価 (事業実施に妥当性があるか), 有効性評価 (評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか), 効率性評価 (成果を低下させずに、コストを削減できるか).

【今後の対応・方向性】

Table with 2 columns: 令和 4年度の目標・改善内容, 今後の課題, 今後の取組・方向性, 総合評価. Includes checkboxes for future goals and directions.

<b>施策目標</b>	9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている
<b>基本施策</b>	4 良質な住環境を維持し住宅ストックを活用します

## 【主な施策 1】長期的な市営住宅のあり方の検討

事務事業 番号	事務事業名	担当所属	事業概要			事務事業の経費〔千円〕		令和3年度の実施内容	
			対象	意図	大きな目的	令和2年度 決算	令和3年度 決算	令和3年度目標	実施内容
050904010419	市営住宅等改良 改修工事	都市建設部建設 総務課	市営住宅等の入居者	健康で文化的な生活を営むに足りる 住宅の整備。	住宅及び住環境の計画的な改良改修 によって、市民生活の安定と社会福 祉の増進に寄与すること	5,732	22,368	中長期的な改良改修工事	<input type="checkbox"/> 上宮川駐輪場改修工事 18,513,000円 <input type="checkbox"/> 市営南芦屋浜団地換気口更新工事 <input type="checkbox"/> 市営南芦屋浜団地セキュリティインターホン（住宅情報盤）更新工事 <input type="checkbox"/> 翌年度に向けた予算確保を実施



<b>施策目標</b>	9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている
<b>基本施策</b>	施策目標関連事務事業

事務事業番号	事務事業名	担当所属	事業概要			事務事業の経費〔千円〕		令和3年度の実施内容	
			対象	意図	大きな目的	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度目標	実施内容
050905030583	芦屋市霊園使用者募集	市民生活部環境課	市民	墓地の提供。	墓地の提供	7,144	10,561	一般墓地及び合葬式墓地の利用者を募集する。(利用者選考委員会等)	一般墓地使用許可6区画 【歳入】 決算額 296,693,750円 一般墓地永代使用料 160,503,750円 合葬式墓地永代使用料 136,190,000円 【歳出】 当初予算額 1,564,000円 決算額 842,090円 報酬 80,700円 旅費 440円 需用費 365,500円 委託料 208,450円 工事請負費 187,000円
050905030584	芦屋市火葬場維持管理業務	市民生活部環境課	火葬場利用者	火葬場の運営管理。	公衆衛生の向上及び公共の福祉	47,470	71,362	火葬場の施設の維持管理と運営を実施する。 老朽化した施設の更新を行う。	【歳入】決算額 21,770,234円 使用料 21,650,000円 1,067件(火葬件数 人体965件、動物102件(犬101匹、猫128匹、その他339匹))、目的外使用料 77,334円 2件、証明書発行手数料 42,900円 143件(火葬済証明 90件、分骨証明 53件) 【歳出】当初予算額 70,859,000円 決算額 66,860,507円 指定管理料 34,614,007円、業務委託料 31,090,400円、 補修工事費 1,156,100円
050905030416	市営住宅等管理業務	都市建設部建設総務課	市営住宅、改良住宅及び従前居住者用住宅の入居者	住宅の経常的な維持管理等	良好な住宅及び住環境の維持保全によって、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与すること	505,916	514,982	指定管理者の事業計画の進捗状況に係る確認と徹底	【指定管理者による管理運営】 市営住宅等指定管理料(108,532千円) 入退去事務及び退去後の修繕 住宅使用料等の徴収 エレベーター等の設備保守点検 各団地(住戸)の営繕等の維持管理
050905030379	住居表示の変更及び実施	都市建設部建設総務課	市民	住所の表示をわかりやすくし、市民生活の便宜を向上させる。	住み良いまちづくりに寄与する。	10,186	11,413	住居表示実施区域の整備 住居表示台帳管理システムの運用及び管理 統合地理情報課システムの運用及び管理	住居表示実施区域の整備 住居番号付定件数 254件 住居表示に関する証明書の交付 49件 都市計画図面等の発行 都市計画資料出力枚数 8,150枚 白地図発行枚数 26枚 都市計画に関する証明書の交付 3件
050905030386	土地区画整理事業に伴う清算金の徴収及び交付	都市建設部建設総務課	津知町及び川西町の各一部	津知町及び川西町の各一部(10.7ha)の復興	震災復興土地区画整理事業の清算	380	1,051	土地区画整理事業の換地処分に伴う清算金の徴収事務	清算金徴収額 調定額 2,849,855円 収納額 60,000円

事務事業番号	事務事業名	担当所属	事業概要			事務事業の経費〔千円〕		令和3年度の実施内容	
			対象	意図	大きな目的	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度目標	実施内容
050905030551	都市建設部一般事務	都市建設部建設総務課	都市建設部職員	□建設行政に係る事務の総括をおこなう。□都市建設部の施策等に係る企画調整及び進行管理を行う。□都市建設部の予算及び決算に関する総括事務を行う。□土木積算システムの管理・運営を行う。	□都市建設部内の事務の総括を行う。□工事積算システムの良好な管理・運営を行う。	6,804	6,449	都市建設部内の事務の統括 土木積算システムの運用及び管理	兵庫県積算共同利用システム 登録者 73名 権利使用料 2,786,520円  兵庫県システム協議会及び担当者会への参加 協議会 0回 担当者会 2回（書面開催）
050905030425	南芦屋浜団地の建設費（割賦金）	都市建設部建設総務課	災害公営住宅（南芦屋浜団地）の建設に伴う割賦金	災害公営住宅（南芦屋浜団地）の建設に伴う割賦金	良好な住宅・住環境の整備	99,843	99,679	良好な住宅・住環境の整備	災害公営住宅（南芦屋浜団地）の建設に伴う割賦金
050905030427	災害復興住宅特別融資制度	都市建設部建設総務課	阪神・淡路大震災により被害を受けた方で、芦屋市内で自ら住むための住宅を建設・購入又は改良（増築、改築、修繕工事）される方に対し、取扱金融機関からの融資を容易にすること。	阪神・淡路大震災により被害を受けた方で、芦屋市内で自ら住むための住宅を建設・購入又は改良（増築、改築、修繕工事）される方に対し、取扱金融機関からの融資を容易にすること。	阪神・淡路大震災により被害を受けた方に、一刻も早く自らの住宅を確保し早期に再建復興を図る。	2,112	1,996	阪神・淡路大震災被災者の金融機関からの融資を容易にするため、融資資金の一部を取扱金融機関へ預託し、借入れを容易にする	阪神・淡路大震災により被害を受けた方で、芦屋市内に自ら住むための住宅を建設又は改良（増築・改築・修繕工事）される方に対し、取扱金融機関からの融資を容易にするため、本市が融資資金の40分の1に相当する額を取扱金融機関へ預託した。
050905030427	兵庫県住宅再建共済制度	都市建設部建設総務課	県内の住宅所有者（マンションの場合、各区分所有者が対象）	自然災害の被災者の生活基盤の回復を促し、被災地域の早期再生を図る。	次なる災害に備える相互扶助	1,714	896	当該制度の周知・啓発と加入者数の増加	台風等災害発生時に随時ホームページに掲載することにより制度の周知・啓発を実施。 広報に周知・啓発となる記事を掲載 本庁北館入口付近にて、当該制度加入相談窓口を月1回実施
050905030468	芦屋市総合公園整備事業（償還）	都市建設部道路・公園課	市民、公園利用者	南芦屋浜地区に既成市街地で整備が困難なスポーツ施設を設置するほか、文化・教養を育む施設の導入を図るとともに、市の広域避難地及び広域防災機能を備えた総合公園を整備する。	大気汚染対策緑地整備事業で整備し、計画的に償還を行う。	478,220	468,871	償還金の償還	割賦金の償還 468,058千円
050905030367	地区計画等の策定に関する事務	都市建設部都市計画課	市民	市民に身近な地区レベルで、市民の意向を反映させて、建築物の用途、形態等の制限をきめ細かく定めることにより、その地区にふさわしいまちづくりを行う。	それぞれの地域にふさわしいまちなみの形成（市民主導によるまちづくり）	6,984	8,333	□まちづくり活動団体への活動支援等 □地区計画の届出審査等による地域の特性に応じたまちづくりの推進	□地区計画 届出件数：196件 □まちづくり協定 報告件数：46件 □まちづくり連絡協議会 開催回数：1回
050905030365	都市計画関係等一般事務	都市建設部都市計画課	市民	都市計画について専門的な第三者の意見を伺い、住民の合意形成を円滑化する。基本図、総括図等を作成し、都市の現況と都市計画を示す。各種法令等に基づく届出、審査等の手続き並びに協議を行う。国道43号の環境改善に向けた対策等を協議する。	都市計画の決定に関する事務等を行う。土地利用規制及び都市施設等を表示し都市計画の内容を明確にする。国道43号沿道の環境改善を図る。	9,043	8,443	□住みよいまちづくりを推進するため、都市計画の決定等に関する事務を行う。 □都市計画情報について変更があれば迅速に更新作業（窓口システム、ホームページ）を行う。 □都市計画基礎調査及び都市計画現況調査にあたり、地理情報システム（GIS）を積極的に活用し資料作成を行う。	□都市計画に関する調査・回答：41件（R3） □都市計画道路の明示申請：7件（R3） □都市計画法53条に基づく許可申請：3件（R3） □公有地拡大の推進に関する法律・国土利用計画法に基づく届出：10件（R3） □都市計画情報の更新 ・都市計画情報管理システム保守業務委託〔440千円〕 ・共通地図データ更新業務委託〔1,410千円〕 □都市計画法に基づく基礎調査 ・農地転用状況調査、新築状況調査、土地利用規制状況調査、市街地開発事業等調査 □都市計画現況調査 ・都市計画事業費及び財源等、都市計画道路等、道路以外の都市計画施設等、都市計画区域・地域地区等、市街地開発事業、地区計画等

事務事業番号	事務事業名	担当所属	事業概要			事務事業の経費〔千円〕		令和3年度の実施内容	
			対象	意図	大きな目的	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度目標	実施内容
050905030406	狭隘道路整備事業	都市建設部建築指導課	建築基準法第42条第2項に規定する道路のうち、幅員が4m未満の市道等に面して建築される敷地	建築に伴う建築基準法第42条第2項の拡幅整備を適切に進めること。	安全・安心なまちづくりに必要な生活空間を確保するとともに、ゆとりあるまち並みの形成と良好な住環境の整備を図る	2,604	9,036	当該年度に道路拡幅がある対象物件については、制度の適用漏れがないようにし、予算の適正な執行に努める。	実績 道路拡幅整備工事 5件 用地取得 0件 助成金交付 1件（用地測量1件）
050905030369	開発指導等関係一般事務	都市建設部建築指導課	宅地開発や建築物を建築しようとする個人、法人及び周辺市民	宅地開発や建築物の建築行為において、まちづくり条例等に沿った建築計画を行うことにより良好な住環境を維持・保全及び育成する。	住環境の維持・保全及び育成について、基本となる事項その他必要な事項を定め、市、指定確認検査機関、事業主、建築主及び市民等の責務を明らかにすることにより、もって住みよいまちの実現に資すること。	21,967	21,902	良好な住環境の維持、保全及び育成の促進	1 住みよいまちづくり条例に係る指導・審査 (1) 宅地開発事前協議届 受付件数 16件、処理件数 16件 (2) 特定建築物事前協議届 受付件数 14件、処理件数 11件 (3) 公園等整備協力金 3件 16,524千円 (4) 公園等整備幅員 0箇所 0㎡ (5) 建築物建築届 256件 (6) 芦屋市住環境紛争調定申請受付 0件 (7) 届出のあった事業に対する要望書等 1件 (8) 住宅の規模別件数 一戸建て住宅 233件、集合住宅 16件 2 駐車場法による届出 0件 3 駐車場附置義務条例による届出 0件 4 開発行為許可申請等受付・経由事務 94件 5 宅地防災等 (1) 宅地防災相談 0件、(2) 宅地防災パトロール 1件、(3) 防災パトロール（急傾斜地 危険箇所）1回
050905030390	建築指導等に関する事務	都市建設部建築指導課	建築物	建築物は基本的な生活基盤としての性格を有しており、その災害等に対する安全性を確保し、質の向上を図っていくことにより時代が要請する良質な建築物、豊かな生活空間を実現する。	快適で安全安心な住まいづくり・まちづくりの推進	30,736	27,774	確認検査の適正な実施の推進	①建築確認申請及び検査等件数3件 ②民間指定確認検査機関からの報告等受理802件 ③計画通知及び検査件数18件 ④許可申請等件数5件 ⑤特殊建築物等の定期報告状況 建築物・建築設備・防火設備171件、昇降機等 1,014件 ⑥芦屋市建築審査会1回 ⑦福祉のまちづくり条例による届出8件 ⑧建築物緑化計画届等5件 ⑨特定工作物解体等工事実施届58件 ⑩建築物環境性能評価書5件 ⑪建設リサイクル法による届出等217件 ⑫建築物省エネ法による届出等18件 ⑬長期優良住宅普及促進法による認定等件数219件 ⑭低炭素建築物新築等計画の認定件数7件
050905030384	J R芦屋駅北地区再開発事業	都市建設部都市整備課	ラ・モール芦屋店舗	再開発事業により取得した保留床の処分。	再開発事業により取得した保留床の処分。	4,273	2,881	保留床の賃貸管理	賃貸管理（過年度滞納繰越分含む。） □賃料 調定額 11,835千円 □雑入（管理費） 調定額 3,683千円 収入額 6,224千円 収入額 1,700千円 未収額 5,611千円 未収額 1,983千円
050905030389	都市計画関係等その他一般事務	都市建設部都市整備課	整備地区	事業関連情報の収集	事業関連情報の収集	4,034	971	都市計画事業関連の情報収集を行う。	□協議会活動（意見交換、勉強会、情報誌発行等）を通じた情報の交換・収集・分析 ・全国市街地再開発協会会費 80千円 ・兵庫県土地区画整理地事業推進協議会会費 1千円
050905030554	都市計画事業特別公有財産評価委員会	都市建設部都市整備課	地権者	都市計画事業その他の事業に係る公有財産の取得、交換または処分に関する価格決定	適正な財政運営	1,116	1,110	J R芦屋駅南地区第二種市街地再開発事業に係る用地取得、処分等の価格に関する審議を行う。	□特別公有財産評価委員会の開催 3回 ・J R芦屋駅南地区第二種市街地再開発事業用地の評価について

令和 4年度 事務事業評価票 ( 令和 3年度 決算評価 )

Table with 4 columns: 事務事業名, 担当所属, 事務事業番号, 担当課長名. Values include 道路・橋梁の修繕事業, 都市建設部道路・公園課, 051001010399, 三柴 哲也.

【事務事業基本情報】

Table with 2 columns: 芦屋の将来像, 総合計画. Includes 芦屋市橋梁長寿命化修繕計画, 芦屋市自転車ネットワーク計画, 道路法第42条, 直営、委託, 市、国・県等の補助.

【事業概要】

Table with 2 columns: 事業概要, 全体概要. Includes 市道(車道、歩道、自転車道、橋梁など), 道路を常に良好な状態に保持する, 市道を通行する車両や歩行者等の安全性向上と沿道環境の改善を図る.

【事務事業の経費】

Table with 6 columns: 年度, 単位, 令和 2年度 決算, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 予算, 令和 3年度決算について. Includes 事業費, 国費, 特定県費, 財市債, 源その他, 一般財源, うち人件費合計, 活動配分, 正職員, 会計年度任用職員, うち経費, 減価償却費, 他部門経費.

事業費の増減理由(令和 2年度から令和 3年度の変化について)

橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁修繕工費が増加したため。

【令和 3年度の実施内容】

Table with 2 columns: 令和 3年度目標, 令和 3年度の実施内容. Includes 橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁修繕設計及び工事の実施.

Table with 2 columns: 令和 3年度の実施内容. Lists various bridge repair projects with costs, e.g., 桜橋修繕詳細設計業務委託 N=1橋 6,804千円.

Table with 2 columns: 令和 3年度の実施内容. Includes 橋梁長寿命化修繕計画に基づき、適切に工事を実施し、機能維持と予算の平準化を図る.

Table with 2 columns: 現在認識している課題. Includes 橋梁長寿命化修繕計画に基づく、事業の実施.

【事業の評価】

Table with 2 columns: 目的妥当性評価, 総合評価. Includes 法令等により市が実施しなければならない, 道路法第42条により、市が実施することが妥当である.

【今後の対応・方向性】

Table with 2 columns: 令和 4年度の目標・改善内容. Includes 橋梁長寿命化修繕計画に基づく、修繕設計及び工事の実施.

Table with 2 columns: 今後の課題, 今後の取組・方向性. Includes 橋梁長寿命化修繕計画に基づいた計画的な維持修繕と予算の確保, 橋梁長寿命化修繕計画に基づいた修繕方法等の近接住民への周知.

Table with 2 columns: 総合評価. Includes 安全に通行できる橋梁を維持管理するためにも、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、計画的に修繕していくことは有効である.

<b>施策目標</b>	10 持続可能なインフラ整備が進んでいる
<b>基本施策</b>	1 持続可能な交通インフラを保全します（道路・橋梁）

【主な施策 2】道路の適切な維持管理

事務事業番号	事務事業名	担当所属	事業概要			事務事業の経費〔千円〕		令和3年度の実施内容	
			対象	意図	大きな目的	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度目標	実施内容
051001020372	J R北芦屋駅周辺公共施設維持管理業務	都市建設部道路・公園課	J R芦屋駅前北広場の利用者。	J R芦屋駅北周辺の公共施設を維持管理し、市民に安全快適な駅周辺空間を確保するため。	芦屋の顔としてJ R芦屋駅周辺の安全で快適な環境を提供する、適正な道路及び芦屋駅前北広場の管理を図る。	26,914	25,057	芦屋の顔としてJ R芦屋駅周辺の安全で快適な環境を提供する。適正な道路及び芦屋駅前北広場の管理を図る。ペDESTリアンデッキの伸縮装置の取替工事を実施する。	<input type="checkbox"/> J R芦屋駅前広場清掃・植栽等管理業務委託 10,139千円 <input type="checkbox"/> その他業務委託 99千円 <input type="checkbox"/> 再開発ビル周辺公共施設等補修工事 2,195千円 <input type="checkbox"/> ペDESTリアンデッキ伸縮装置補修工事 8,580千円
051001020400	道路の管理に関すること	都市建設部道路・公園課	道路を利用する人	市内を安全かつ快適に移動できる	市内を安全に安心して移動できることで、人々のまちを大切にしたい心や暮らし方をまちなみにつなげる	84,723	92,415	市内の道路を適切に管理する	<input type="checkbox"/> 道路占用等申請（一時使用、駅前広場含む） 1,494件 <input type="checkbox"/> 官民有地境界協定（法定外公共物及び立会い、証明含む） 58件 <input type="checkbox"/> 道路敷地寄附採納 7件 <input type="checkbox"/> 宅地開発協議（32条協議含む） 27件 <input type="checkbox"/> 道路占用手会議 2回 <input type="checkbox"/> 違反看板撤去パトロール 1回 <input type="checkbox"/> 道路に関する苦情・要望処理 962件 <input type="checkbox"/> 道路幅員証明 2件 <input type="checkbox"/> 建築物建築届に伴う指導 253件 <input type="checkbox"/> 阪神間道路管理者連絡協議会及び分科会 4回
051001020407	道路の補修工事	都市建設部道路・公園課	道路を利用する歩行者、自転車、車両等。	一般交通に支障を及ぼさないよう、道路状況を良好な状態に保つための維持・修繕を行う。	道路を常に良好な状態に保持し一般の交通の用に供する。道路の機能回復により通行の安全を図る。	147,731	122,526	道路を常に良好な状態に保持し、一般の交通の用に供する。道路の機能回復により通行の安全を図る。	<input type="checkbox"/> 面的舗装改修 1件 903㎡ 7,235千円 <input type="checkbox"/> 土工構造物補修 3件 3,465千円 <input type="checkbox"/> 市内一円舗装補修 23,572千円 <input type="checkbox"/> 市内一円構造物補修 19,732千円 <input type="checkbox"/> その他舗装改修 7件 1,793千円 <input type="checkbox"/> その他構造物補修 23件 6,036千円 <input type="checkbox"/> 芦屋市大型カルバート個別施設計画策定支援業務委託 N=1式 1,870千円 <input type="checkbox"/> その他業務委託 2件 1,386千円 <input type="checkbox"/> 三条町17街区先法面改修工事 N=1式 41,297千円

令和 4年度 事務事業評価票 ( 令和 3年度 決算評価 )

Table with 2 columns: 事務事業名 (環境処理センターの維持管理事業), 事務事業番号 (051002020061), 担当所属 (市民生活部環境施設課), 担当課長名 (尾川 貴志)

【事務事業基本情報】

Table with 2 columns: 芦屋の将来像 (人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市), 総合計画 (施策分野, 施策目標, 基本施策, 主な施策), 課題別計画 (芦屋市一般廃棄物処理基本計画), 事業期間 (昭和 6年度 ~), 根拠法令等 (廃棄物の処理及び清掃に関する法律...), 実施区分 (直営, 委託), 財源 (市, 使用料など), 施設種別

【事業概要】

Table with 2 columns: 事業概要 (【対象】市民, 【意図】一般廃棄物処理施設を適正に維持管理することで...), 【全体概要】 (【焼却施設が正常に機能するために...】), 【大きな目的】 (住環境の向上を図り...)

【事務事業の経費】

Table with 7 columns: 年度, 単位, 令和 2年度 決算, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 予算, 令和 3年度決算について (住民1人当たり, 1世帯当たり), 事業費 (国費, 特定県費, 財市債, その他), うち人件費合計, 活動配分 (正職員, 会計年度任用職員), うち経費 (減価償却費, 他部門経費), 事業費の増減理由 (令和 2年度から令和 3年度の変化について)

【令和 3年度の実施内容】

Table with 2 columns: 令和 3年度目標 (経費削減に努め...), 令和 3年度の実施内容 (令和 3年度より...), 令和 3年度の改善内容 (包括的運営業務において...), 現在認識している課題 (施設の老朽化, 安定運用)

【事業の評価】

Table with 2 columns: 目的妥当性評価 (事業実施に妥当性があるか), 目的妥当性評価 (前期基本計画との整合性はあるか), 目的妥当性評価 (総合戦略の推進に貢献しているか), 有効性評価 (評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか), 有効性評価 (同じ目的を持つ他の事務事業はあるか...), 効率性評価 (手段変更によって費用対効果をあげることができるか), 効率性評価 (成果を低下させずに、コストを削減できるか), 効率性評価 (受益者負担を求めることができる事業か)

【今後の対応・方向性】

Table with 2 columns: 令和 4年度の目標・改善内容 (公害防止を念頭に安定したごみ処理...), 今後の課題 (施設の老朽化, 安定的な運用), 今後の取組・方向性 (長期包括的運営業務がスムーズに行えるように引き続き...), (総合評価) (長期包括的運営業務委託のモニタリングを強化し...)

令和 4年度 事務事業評価票 ( 令和 3年度 決算評価 )

Table with 4 columns: 事務事業名, 担当所属, 事務事業番号, 担当課長名. Values include 環境処理センター施設改修事業, 市民生活部環境施設課, 051002020065, 尾川 貴志.

【事務事業基本情報】

Table with 4 columns: 戸屋の将来像, 総合計画 (施策分野, 施策目標, 基本施策, 主な施策), 課題別計画, 事業期間, 根拠法令等, 実施区分.

【事業概要】

Table with 2 columns: 事業概要 (【対象】, 【意図】, 【大きな目的】), 【全体概要】.

【事務事業の経費】

Table with 6 columns: 年度, 単位, 令和 2年度 決算, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 予算, 令和 3年度決算について. Includes sub-tables for 事業費 and 経費.

【令和 3年度の実施内容】

Table with 2 columns: 令和 3年度目標, 令和 3年度の実施内容.

Table with 2 columns: 令和 3年度の実施内容 (List of activities), 令和 3年度の改善内容.

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容 (List of improvements), 現在認識している課題.

Table with 2 columns: 現在認識している課題 (List of issues).

【事業の評価】

Table with 2 columns: 目的妥当性評価, 有効性評価, 効率性評価. Includes sub-evaluations for 総合評価 and 総合評価.

【今後の対応・方向性】

Table with 2 columns: 令和 4年度の目標・改善内容, 今後の課題.

Table with 2 columns: 今後の課題, 今後の取組・方向性.

Table with 2 columns: (総合評価), 実施整備については、基本構想を策定し、基本計画策定に着手します.

令和 4年度 事務事業評価票 ( 令和 3年度 決算評価 )

事務事業名	J R 芦屋駅南地区都市環境整備事業	事務事業番号	051003010634
担当所属	都市建設部都市整備課	担当課長名	谷崎 美穂

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市		
総合計画	施策分野	05 都市基盤	
	施策目標	10 10 持続可能なインフラ整備が進んでいる	
	基本施策	03 3 市内交通の円滑化に向けて取り組みます	
	主な施策	01 1 J R 芦屋駅南地区再開発事業の推進	
課題別計画			
事業期間	平成23年度 ~ 令和 9年度	会計種別	特別会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	都市再開発法他		
実施区分	直営、負担金	財源	市、国・県等の補助
施設種別	その他		

【事業概要】

<p>【対象】 J R 芦屋駅南地区 ( 業平町他 )</p> <p>【意図】 J R 芦屋駅南地区のまちづくり</p> <p>【大きな目的】 J R 芦屋駅南側の交通機能を高める</p>	<p>【全体概要】</p> <p>□ 芦屋らしい南玄関口となるよう J R 芦屋駅南地区第二種市街地再開発事業を推進するとともに関連事業の取組を行う。 □ J R 芦屋駅南地区のまちづくり協議会活動を支援する。</p>
--	---

【事務事業の経費】

年度	単位	令和 2年度 決算	令和 3年度 決算	令和 4年度 予算	令和 3年度決算について
合計	千円	1,651,922	1,535,972	3,206,750	住民1人当たり (円) 16,388.25
事業費	千円	1,651,922	1,535,972	3,206,750	1世帯当たり (円) 36,146.47
特 国費	千円	721,098	645,835	417,560	人口 93,724
定 県費	千円	0	0	0	世帯数 42,493
財 市債	千円	665,252	543,412	1,036,600	国勢調査を基にした推計人口 (令和3年4月1日現在)
源 その他	千円	0	167,376	0	
一般財源	千円	265,572	179,349	1,752,590	特記事項・備考
うち人件費合計	千円	63,397	67,165		
活動配分	人	9,050	9,600		
正職員	人	8,150	8,700		
会計年度任用職員	人	0,900	0,900		
うち経費	千円	0	0		
減価償却費	千円	0	0		
他部門経費	千円	0	0		

事業費の増減理由 ( 令和 2年度から令和 3年度の変化について )  
J R 芦屋駅改良工事等の進捗により事業費が増加した。

【令和 3年度の実施内容】

令和 3年度目標  
事業に対する地権者や市民の理解を得て、事業を推進する体制を整える。

令和 3年度の実施内容  
 地権者への説明会 2回  
 J R 芦屋駅南地区まちづくり協議会の開催  
     ・ 総会 1回  
     ・ 役員会 2回  
 用地取得 165,846千円 (162㎡)  
 移転補償 59,881千円 (5件)  
 J R 芦屋駅改良工事等の施行に関する協定 (R3年度分) 1,230,064千円

令和 3年度の改善内容  
事業手法の再検証、事業費の精査、国庫補助の活用のための取組み等を行い、議会の一定の理解を得ることができ、令和 4年度当初予算において、本事業に関する全ての予算が可決成立した。

現在認識している課題  
令和 4年度予算の可決により議会の一定の理解を得ることはできたと認識しているが、諸手を挙げて賛成に転じたわけではなく、資材費、労務費、地価高騰等の他律的な要因による総事業費の上昇が懸念されるため、引き続き事業費の抑制を意図する必要がある。また、地権者、関係機関、議会及び市民全体の理解を得ながら事業を進めていくことも重要である。

【事業の評価】

[目的妥当性評価] 事業実施に妥当性があるか	総合評価	現段階では市による実施が妥当である
[目的妥当性評価] 前期基本計画との整合性はあるか	総合評価	整合性はある
[目的妥当性評価] 総合戦略の推進に貢献しているか	総合評価	貢献度が大きい
[有効性評価] 評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか	総合評価	概ね実行している
[有効性評価] 同じ目的を持つ他の事務事業はあるか、その事業と統合/代替できないか	総合評価	類似事業はない/統合はできない
[効率性評価] 手段変更によって費用対効果をあげることができるか	総合評価	できない
[効率性評価] 成果を低下させずに、コストを削減できるか	総合評価	ある程度のコスト削減余地あり
[効率性評価] 受益者負担を求めることができる事業か	総合評価	負担を求めらるべき事業ではない

【今後の対応・方向性】

令和 4年度の目標・改善内容  
管理処分計画決定手続きを進める。

今後の課題 一部停滞していた地権者協議や関係機関調整を再度推し進め、市民の理解を得ながらスピード感をもって事業を進めていくこと。	今後の取組・方向性 事業推進に向けて、地権者、関係機関と協議・調整を行うとともに、引き続き事業費の抑制を検討しながら、広く市民の事業への理解が深まるよう、さらなる事業周知を図る。
---	--

[総合評価]	事業推進に対する議会の理解を求め、令和 4年度の事業関連の当初予算が可決され、2年間の事業停滞状態から脱却することができたが、地権者や市民の理解を得ながら、速やかに事業を進めていくことが求められる。	妥当性	あり
		達成度	一部達成した
		改善余地	ある程度改善の余地がある
		今後の方向	見直し



令和 4年度 事務事業評価票 ( 令和 3年度 決算評価 )

事務事業名	交通計画等に関する事務	事務事業番号	051003020360
担当所属	都市建設部都市計画課	担当課長名	柴田 陽子

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市		
総合計画	施策分野	05 都市基盤	
	施策目標	10 10 持続可能なインフラ整備が進んでいる	
	基本施策	03 3 市内交通の円滑化に向けて取り組みます	
	主な施策	02 2 市街地における道路ネットワーク機能の形成・充実	
課題別計画			
事業期間	平成18年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	バリアフリー法（高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律） 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律 都市・地域総合交通戦略要綱		
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

<p><b>【対象】</b> 市民</p> <p><b>【意図】</b> 交通事業とまちづくりが連携した総合的かつ戦略的な交通施策を推進する。</p> <p>駅などを中心とした地区において、一体的、連続的な移動空間を形成するため、総合的なバリアフリー施策を推進する。</p> <p><b>【大きな目的】</b> 安全かつ快適に移動できるまちづくりを進める。</p>	<p><b>【全体概要】</b>  <input type="checkbox"/> 交通計画に関する調査・研究  <input type="checkbox"/> 交通/バリアフリー基本構想に基づく施策の推進  <input type="checkbox"/> 総合交通戦略に基づく施策の推進</p>
--	---

【事務事業の経費】

年度	単位	令和 2年度 決算	令和 3年度 決算	令和 4年度 予算	令和 3年度決算について
合計	千円	7,001	6,343	23,053	住民1人当たり(円) 67.68
事業費	千円	7,001	6,343	23,053	1世帯当たり(円) 149.27
特 国費	千円	0	0	0	人口 93,724
特 定 県費	千円	0	0	125	世帯数 42,493
財 市債	千円	0	0	18,700	
源 その他	千円	0	0	0	国勢調査を基にした推計人口(令和3年4月1日現在)
一般財源	千円	7,001	6,343	4,228	特記事項・備考
うち人件費合計	千円	6,697	6,288		
活動配分	人	0,900	0,850		
正職員	人	0,900	0,850		
会計年度任用職員	人	0,000	0,000		
うち経費	千円	0	0		
減価償却費	千円	0	0		
他部門経費	千円	0	0		

事業費の増減理由(令和 2年度から令和 3年度の変化について)

事務配分の変更

【令和 3年度の実施内容】

令和 3年度目標
<input type="checkbox"/> 総合交通戦略に基づく施策の推進 <input type="checkbox"/> バリアフリー基本構想に基づく施策の推進

令和 3年度の実施内容
<input type="checkbox"/> 総合交通戦略に基づく施策推進 ・関係機関等への連絡・調整 <input type="checkbox"/> バリアフリー基本構想に基づく施策の推進 ・事業進捗状況調査

令和 3年度の改善内容

現在認識している課題
<input type="checkbox"/> 総合交通戦略に基づく施策の推進 <input type="checkbox"/> バリアフリー基本構想に基づく施策の推進

【事業の評価】

【目的妥当性評価】 事業実施に妥当性があるか	総合評価	法令等により市が実施しなければならない
------------------------	------	---------------------

【目的妥当性評価】 前期基本計画との整合性はあるか	総合評価	整合性はある
---------------------------	------	--------

【目的妥当性評価】 総合戦略の推進に貢献しているか	総合評価	該当なし
---------------------------	------	------

【有効性評価】 評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか	総合評価	概ね実行している
------------------------------------	------	----------

【有効性評価】 同じ目的を持つ他の事務事業はあるか、その事業と統合/代替できないか	総合評価	類似事業はない/統合はできない
---	------	-----------------

【効率性評価】 手段変更によって費用対効果をあげることができるか	総合評価	できない
----------------------------------	------	------

【効率性評価】 成果を低下させずに、コストを削減できるか	総合評価	コスト削減の余地はない
------------------------------	------	-------------

【効率性評価】 受益者負担を求めることができる事業か	総合評価	負担を求めるべき事業ではない
----------------------------	------	----------------

【今後の対応・方向性】

令和 4年度の目標・改善内容	
<input type="checkbox"/> 総合交通戦略に基づく施策の推進及び戦略の中間見直し <input type="checkbox"/> バリアフリー基本構想に基づく施策の推進及び進捗状況の把握	
今後の課題	今後の取組・方向性
<input type="checkbox"/> 総合交通戦略に基づく施策の進捗に応じた戦略の見直し	<input type="checkbox"/> 総合交通戦略及びバリアフリー基本構想に基づく施策を推進するため、関係機関等と連携を図る。

【総合評価】	妥当性	あり
--------	-----	----

安全かつ快適に移動できるまちづくりを進めるため有効かつ適正な事務事業であり、関係機関等との協議・調整により施策の推進を図る必要がある。	達成度	達成した
---	-----	------

	改善余地	改善の余地はない
--	------	----------

	今後の方向	現状維持
--	-------	------

令和 4年度 事務事業評価票 ( 令和 3年度 決算評価 )

Table with 2 columns: 事務事業名 (都市計画の決定及び見直しに関する業務) and 事務事業番号 (051003020362). Includes 担当所属 (都市建設部都市計画課) and 担当課長名 (柴田 陽子).

【事務事業基本情報】

Table containing 戸屋の将来像 (人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市), 総合計画 (施策分野, 施策目標, 基本施策, 主な施策), 課題別計画, 事業期間, 根拠法令等, 実施区分.

【事業概要】

Table with 2 columns: 事業概要 (【対象】, 【意図】), 全体概要 (【全体概要】).

【事務事業の経費】

Table showing financial data for 令和 2年度 決算, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 予算. Includes 事業費 (国費, 特定県費, 財市債, 財市債, その他), うち人件費合計, 活動配分, うち経費, 減価償却費, 他部門経費.

【令和 3年度の実施内容】

Table with 2 columns: 令和 3年度目標 (都市施設等に関する取組に基づく調査・研究, 都市計画マスタープランの改定, 南芦屋浜地区のまちづくりについて), 令和 3年度の実施内容 (都市施設等に関する取組に基づく調査・研究, 都市施設等整備に係るまちづくり方針検討業務委託 [4,378千円], 都市計画マスタープランの改定, 都市計画マスタープランの改定作業・冊子製本 (令和3年6月改定), 南芦屋浜地区のまちづくりについて, 県企業庁と土地利用等に関する協議・調整, 兵庫県企業庁とのまちづくりに関する協議・調整, 住民団体とのまちづくり懇話会).

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容 (都市施設等に関する取組に基づく調査・研究, 都市施設等整備に係るまちづくり方針検討業務委託 [4,378千円], 都市計画マスタープランの改定, 都市計画マスタープランの改定作業・冊子製本 (令和3年6月改定), 南芦屋浜地区のまちづくりについて, 県企業庁と土地利用等に関する協議・調整, 兵庫県企業庁とのまちづくりに関する協議・調整, 住民団体とのまちづくり懇話会).

Table with 2 columns: 現在認識している課題 (都市街地における道路ネットワーク機能の形成・充実, 土地利用が定められていない区域について, 県企業庁、地元住民団体等と協議・調整を行い、まちづくりを進めていく必要がある).

【事業の評価】

Table with 2 columns: 目的妥当性評価 (事業実施に妥当性があるか), 総合評価 (法令等により市が実施しなければならない), 都市計画法に基づく事務事業, 目的妥当性評価 (前期基本計画との整合性はあるか), 総合評価 (整合性はある), 目的妥当性評価 (総合戦略の推進に貢献しているか), 総合評価 (該当なし), 有効性評価 (評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか), 総合評価 (改革終了/計画どおり実行中), 有効性評価 (同じ目的を持つ他の事務事業はあるか、その事業と統合/代替できないか), 総合評価 (類似事業はない/統廃合はできない), 効率性評価 (手段変更によって費用対効果をあげることができるか), 総合評価 (できない), 効率性評価 (成果を低下させずに、コストを削減できるか), 総合評価 (コスト削減の余地はない), 効率性評価 (受益者負担を求めることができる事業か), 総合評価 (負担を求めるべき事業ではない).

【今後の対応・方向性】

Table with 2 columns: 令和 4年度の目標・改善内容 (用途地域等及び地区計画(地区整備計画)等、協議が整った段階で都市計画決定手続を行う。都市街地における道路ネットワーク機能の形成・充実に関する調査・研究。南芦屋浜地区のまちづくりについて、県企業庁、地元住民団体と土地利用案等に関する協議・調整を行う。), 今後の課題 (社会情勢の変化等に対応した都市構造への計画的な誘導等の検討。社会情勢の変化等に対応した都市構造への計画的な誘導等の検討。南芦屋浜地区全体の土地利用が確定した段階で、地区整備計画区域等について見直しの必要性を検討する。), 今後の取組・方向性 (都市街地における道路ネットワーク機能の形成・充実を図るため、調査・研究を進める。必要に応じ都市計画の見直し検討及び手続を行う。土地利用が未確定の区域について、早期に方向性を定めていくため、継続して企業庁、地元住民団体との協議・調整を図っていく。)

Table with 2 columns: (総合評価) 総合計画や都市計画マスタープラン等におけるまちづくりの基本構想等を実現するために有効かつ適正な事務事業であり、これらを踏まえ行う都市計画決定等により本市の住宅都市としての発展に寄与している。 妥当性 (義務的事業), 達成度 (達成した), 改善余地 (改善の余地はない), 今後の方向 (現状維持).

<b>施策目標</b>	10 持続可能なインフラ整備が進んでいる
<b>基本施策</b>	施策目標関連事務事業

事務事業番号	事務事業名	担当所属	事業概要			事務事業の経費〔千円〕		令和3年度の実施内容	
			対象	意図	大きな目的	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度目標	実施内容
051004010408	道路の除草、清掃	都市建設部街路樹課	道路を利用する歩行者、自転車、車両等。	道路状況を良好な状態に保ち通行の安全を図る。雨水排水を円滑に排除し、通行の安全を図る。	道路を常に良好な状態に保持し一般の交通の用に供する。道路の機能回復により通行の安全を図る。	32,511	31,133	道路を常に良好な状態に保持し、一般の交通の用に供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>□市内主要路面清掃 路面清掃工（機械） 503km、集水樹清掃工（機械） 118箇所、管渠清掃工（機械） 341m、側溝清掃工（機械） 168m</li> <li>□市内一円道路側溝等除草清掃 路面清掃工（人力）路肩部828m、歩道417㎡、側溝清掃4,675m、集水樹清掃195箇所、樹木剪定11本、除草・集草・積込運搬9,163㎡</li> <li>□その他側溝清掃、除草、剪定等業務委託 9件 1,853千円</li> </ul>
051004010403	街路事業（山手幹線）	都市建設部都市整備課	市民	地域幹線道路として整備し、都市機能を向上させる。	安全・安心で快適な街づくり、都市交通の円滑化と安全性の向上	101,631	107,429	<ul style="list-style-type: none"> <li>芦屋川横断区工事（県による立替施工）に伴う償還負担金支払いについて、県から通知される支払計画書に基づき、適切に支出事務等の手続きを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□山手幹線芦屋川横断区工事負担金 106,948千円</li> <li>□事業用地樹木伐採業務委託料等 259千円</li> </ul>